

トや漫才など楽しい企画が満載です。

写真にあるように、ステージには夏休み中から生徒会が中心になって制作した大きなポスターは、毎年テーマを折り込み文化祭の象徴的なものとなっています。

3年生にとっては、10月から補習も始まり受験に向けて集中してほしい時ですが、立中の生徒は文化祭と勉強の両立を図り、3年生にとって最後の大イベントを成功させようとがんばっています。



9 書道大会

書き初めは、通常年始めの行事として行われていますが、立江中学校では10月に実施しています。それは、立江・櫛淵の公民館主催の文化祭に出展するためです。学年毎に書くことばを決め、お手本を見ながら一文字一文字をていねいに書くこと。半紙や条幅の用紙にバランス良く書くことも重要です。一枚書く毎に



反省しながら、何枚も書いています。

パソコンの普及により、文字は書くものでなく打つものになってきていますが、やはり、学習の基本は書くことから始まります。特に日本人は書道は必須であり、筆に親しんでもらいたいと思います。昔（昭和40年代）の立中の教室の写真に書道の掲示があり、その見事な文字にびっくりしました。最近では書道教室等も少なくなっているように感じますが、美しい字は、書いた人の心があらわれる気がします。

10 野外活動（飯盒炊爨）

野外活動（飯盒炊爨）は、かつてはこの学校も実施していた行事です。しかし、こうした行事は火を扱うこと（防火の観点）や河原の自然に反することなどから実施が困難な状況があります。立中も那賀川の楠根あたりの河原や旧那賀川町の色ヶ島の海岸で実施していたこともあるようです。しかし、近年では大神子のキャンプ場まで出かけ実施しています。

